

# 父母連ニュース

草加市保育園父母会連合会 機関紙

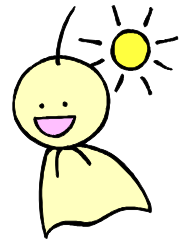
2015年度 第1号/2015年6月20日発行

発行責任者：芹澤 945-5178

表面：総会の報告（ご来賓・2015年度父母連事務局役員）

裏面：保育事業説明会報告

## 5/17(日)「第30回草加市保育園父母連総会」報告



5月17日（日）10:00～12:00 勤労福祉会館ホールにて、節目となる「第30回草加市保育園父母会連合会総会」を開催いたしました。お忙しい中、多くの来賓の方々や、18公立保育園父母会の新旧役員の皆さんなど、約100名の方々にご出席いただき、誠にありがとうございました。また、保育士の先生方に保育を行っていただきました。いつも保育を支えていただいていますことに、心より感謝申し上げます。あさひ保育園の施設をお借り致しました。園長先生には感謝申し上げます。

本総会の来賓挨拶では、現在の草加市が抱えている子育てを取り巻く課題、改善点、整備事項など、示唆に富んだお話をいただきました。また私たち父母連や各保育園父母会の取組みへの暖かな応援メッセージもたくさんいただきました。お忙しい中ご参加いただきましたご来賓の皆様には感謝申し上げます。

私たちはこれらのお話を伺い「保育士不足解消のための予算確保へのお願いは急務であること」や「多様な保育ニーズに応えながら、これまでの草加の保育実践を維持・向上させていく」ことへの重要性を改めて見つめ直す機会となりました。今後も父母連は、各園父母会の皆様とともに知恵と力を合わせながら、より良い子育て環境作りのために積極的に活動していきたいと考えています。

なお、議事では、2014年度活動総括・報告・決算、2015年度活動方針・予算・新事務局員が原案通り無事に承認されましたので、ここにご報告いたします。



＊総会資料は、2014年度の父母連活動や2015年度の方針に関する大切なものです。皆さん是非目を通してください。

### <ご来賓>

- 草加市長 代理：保育課長 岡田 浩春様
- 衆議院議員：黄川田 仁志 様
- 埼玉県議会議員：木下 博信 様
- 草加市議会議員：佐藤 利器 様
- 草加市議会議員：斉藤 雄二 様
- 草加市議会議員：佐藤 憲和 様
- 草加市議会議員：後藤 香絵 様
- 草加市議会議員：松井 優美子 様
- 草加市議会議員：佐藤 宣光 様
- NPO法人草加・元気っ子クラブ代表理事：  
小池 奈津夫 様
- 草加市学童保育の会会長：佐藤 晃一 様
- 草加市職員労働組合保育部会：楠 恭子様
- リーガルサービスセンター：徳永 光様

※草加市長 田中和明様より祝電をいただき、岡田課長に代読して頂きました。

※山川百合子埼玉県議会議員より、ご丁寧な欠席の挨拶を頂いております。

ありがとうございました！！

### ★2015年度父母連事務局新役員★

会 長	芹澤一洋（せざき保）
副会長	中島幸代（しのは保）
	高山幸一郎（しんぜん保OB）（兼任）
事務局長	浜藪浩美（せざき保OB）
事務局員	根岸 絵美（しのは保OB）
会 計	高山幸一郎（しんぜん保OB）（兼任）
会計監査	段 和志（あずま保OB）

今年で父母連会長3期目となりました。芹澤一洋（せりざわもとひろ）です。

昨年度は子ども子育て支援新制度の勉強やその対策と市への対応、そして秋に行われた市議会議員選挙、市長選挙に駆け回った一年でした。

その甲斐あって、草加市内では制度変更後も素晴らしい草加の保育の質を下げずに維持していくことを約束して頂くことができました。

この4月には3園の民間認可保育園がオープンし、待機児童対策に向けまた一歩前進しました。

しかしながら、全国的な保育士不足が顕著になりつつあります。以前より保育士の確保を懇願してきた父母連として、不安が現実化してしまいました。まず第一に保育士確保のための予算を確保して頂けるよう、活動していきたいと思っています。

皆様のご協力が必要不可欠です。今年一年よろしくお願ひ致します。

# 平成 27 年度保育事業説明会(5 月 12 日 於中央公民館)報告

草加市保育園父母会連合会 会長 芹澤一洋

今年度もほぼ例年通りの 5 月 12 日に保育事業説明会が開催されました。季節外れの台風が近づく中、ご参加いただいた各園の代表者・会長のみなさんありがとうございました。今回の報告で全てをお伝えすることはできませんが主な内容を以下にご報告します。なお当日の保育は園長先生方が担当してくださいました。ありがとうございました。

<参加者> 草加市：岡田保育課長ほか  
父母連：父母連事務局・各父母会役員を中心に約 30 名。

## 1. 認可保育所等の整備状況について

4 月 1 日付での新規開設園は以下の通り。子ども子育て支援新制度が 4 月 1 日より開始したことに伴い、認可外から小規模保育施設として種別変更になった園もあります。

No.	施設名	場所	定員	施設の種別	備考
1	じょうえん保育園	青柳 3 丁目	90 人	認可保育園	民間認可保育園
2	さくらんぼ保育園	松原 1 丁目	60 人		民間認可保育園
3	草加松原どろんこ保育園	松原 1 丁目	90 人		民間認可保育園
4	ニコニコルーム	高砂 1 丁目	19 人	小規模保育園	認可外から移行
5	ニコニコたんぼぼ保育室	高砂 1 丁目	10 人		家庭保育室から移行
6	保育室メリーゴーランド	住吉 1 丁目	19 人		認可外から移行
7	もりまさ保育室草加園	中央 2 丁目	12 人		認可外から移行
8	認定こども園 あずま幼稚園	遊馬町 430	30 人	認定こども園	幼稚園から移行
合計			330 人		

なお、来年 4 月に、更に 2 園の民間認可保育園が谷塚町と西町に開設予定（90 名+90 名）とのことです。

## 2. 公立保育園の耐震化対策、きたや保育園建て替え事業について

前回（2015 年 3 月 31 日付）の父母連ニュースでお知らせした耐震工事のスケジュールより、少し変更がありました。

時期	移設・耐震工事関連イベント(やなぎしま・やつかかみ)
2015 年度前半	旧谷塚西公民館が保育向けに改築。(キッチンや子供用のトイレなど)
2015 年度後半	やなぎしま保育園の耐震工事を行うため、やなぎしま保育園の園児の保育を旧谷塚西公民館で行う。
2016 年度	やつかかみ保育園の耐震工事を行うため、やつかかみ保育園の園児の保育を旧谷塚西公民館で行う。
時期	移設・耐震工事関連イベント(あさひ・しんぜん・こやま・きたや)
2016 年度	2016 年度末までには、松原 5 丁目に新しい園舎完成。(2015 年度は、設計や地質調査等を行う。)
2017 年度 ~2018 年度	あさひ保育園の耐震工事を行うため、あさひ保育園の園児の保育を松原 5 丁目新園舎で行う。
	しんぜん保育園の耐震工事を行うため、しんぜん保育園の園児の保育を松原 5 丁目新園舎で行う。
	こやま保育園の耐震工事を行うため、こやま保育園の園児の保育を松原 5 丁目新園舎で行う。
	きたや保育園が今の園舎から松原 5 丁目新園舎に移設。
2018 年度	今のきたや保育園舎を取り壊し、借りていた土地を UR 都市機構に返却。

運動会や卒園式などの園の行事は元の保育園で出来る用にスケジュールを調整していくとのお話がありました。今年度は耐震化対策に約 1.8 億円の予算が付いているとのことでした。

## 3. 子ども子育て支援新制度の概要について

この 4 月から始まった『子ども子育て支援新制度』についての説明がありました。今まであった説明の再確認のようなことですのでここでは割愛します。保育料については、約 5 割の家庭が安くなり、3 割が変わらず、2 割が高くなるため据え置き措置が取られているとのことでした。

## 4. その他

当日参加の父母から、「保育園が定員割れしていること」「保育士の待遇を上げて欲しいこと」などの要望がありました。